

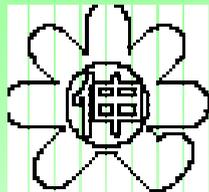
伸光写真サービス株式会社

Shinko Photograph Service Ltd.

エコアクション21

# 環境活動レポート 2009

(対象期間 2008年4月～2009年3月)



認証・登録番号 0000538

ENVIRONMENTAL ACTIVITY REPORT2009



当社は写真のプリント技術を生かして電子業界の最先端技術を取り入れながら様々な分野の電子部品の試作品を製作しています。

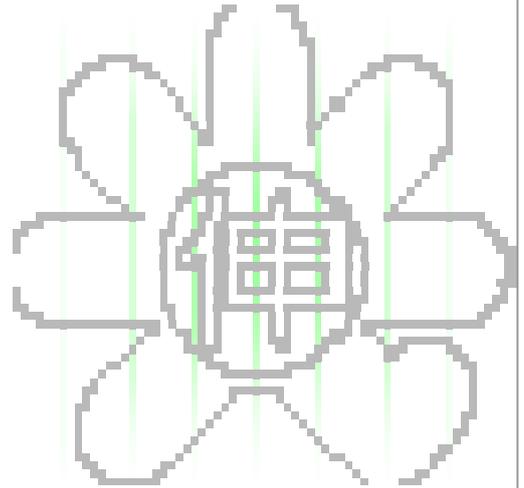
私たちの製作している電子部品は世界の人々を結びつけ、宇宙開発にも貢献しています。

環境活動を通して世界の人々に幸せを、未来に希望を与えたい・・・

太陽がある限り**伸びる光**のように！ そう願って活動した1年間の記録をご覧ください。

目次

- ① 環境方針
- ② 実施体制
- ③ 環境目標と実績
- ④ 環境活動内容
- ⑤ 環境教育訓練・コミュニケーション
- ⑥ 環境活動取組評価
- ⑦ 環境関連法令



伸光写真サービス㈱ 会社概要

- ◇ 所在地 〒224-0053 横浜市都筑区池辺町 4363 番地 18
- ◇ 設 立 昭和 52 年 7 月 1 日
- ◇ 代表者 代表取締役社長 大山 啓治
- ◇ 資本金 払込済 資本金 3,450 万円
- ◇ 環境管理責任者 取締役 専務 今井 俊夫
- ◇ 連絡先 〒224-0053 横浜市都筑区池辺町 4363 番地 18  
TEL : 045 (933) 8311  
FAX : 045 (933) 8318
- ◇ 事業内容 プリント配線板の製造・メタルエッチング及び  
工業用精密マスク製造
- ◇ 事業の規模 主要製品生産量 3.57 t  
製品出荷額 5.8 億円(2008 年 4 月～2009 年 3 月)  
従業員総数 33 名  
床 面 積 640.63m<sup>2</sup>

## ① 環境方針

### 環境保全基本方針

伸光写真サービス株式会社は住宅地域に密着した企業として、身近な周辺の環境保全と資源の節減・回収・リサイクル問題に積極的に取り組み、環境に配慮した事業活動を推進し“かけがえのない地球環境を次世代に引き継ぐ”事を目指し次の環境活動を展開します。

① 事業活動より発生する各種産業廃棄物、一般廃棄物の管理及び化学物質の管理を徹底し法令を遵守すると共に、各種廃棄物の削減・回収・リサイクルに努めます。

② 水質汚染・大気汚染の予防及び騒音問題についても法令を遵守すると共に、地域周辺への配慮を優先した事業活動を行います。

③ 消費電力・ガソリン・コピー用紙・上水道等の使用量削減を中心とした省エネルギー・省資源活動を推進しCO<sub>2</sub>の削減に努めます。

④ 周辺住民との積極的な対話を持ち、環境保全についての地域行事に進んで参加します。

以上のことを実施するため、環境に関する目的・目標を設定し、定期的に見直すことにより、環境マネジメントシステムの継続的な改善を推進する。

この環境方針は、全社員に周知させると共に、外部の利害関係者が入手可能にする。

2009年04月27日  
伸光写真サービス株式会社  
代表取締役社長 大山 啓治

## ② マネジメント体制



## ③ 環境目標と実績

環境目標達成状況（年度は4月～翌年3月）

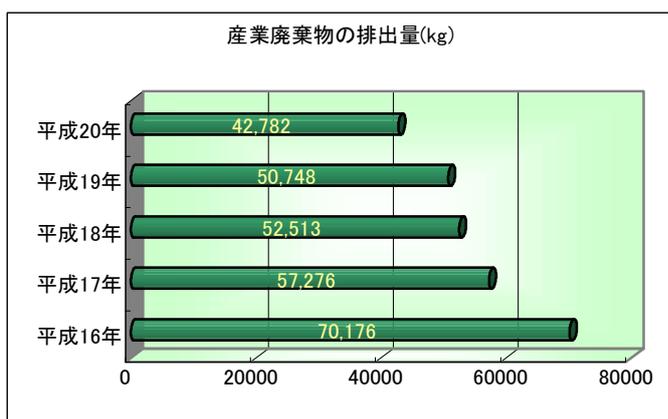
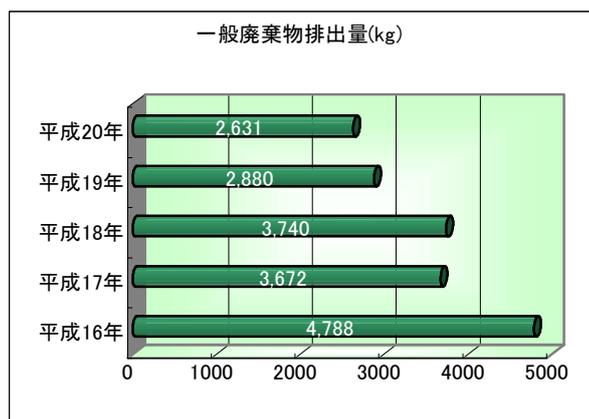
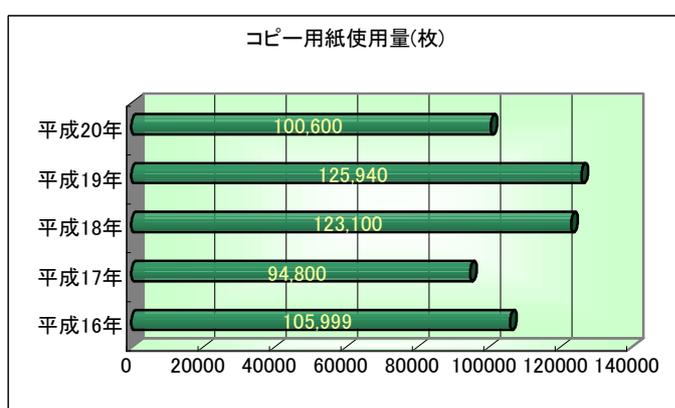
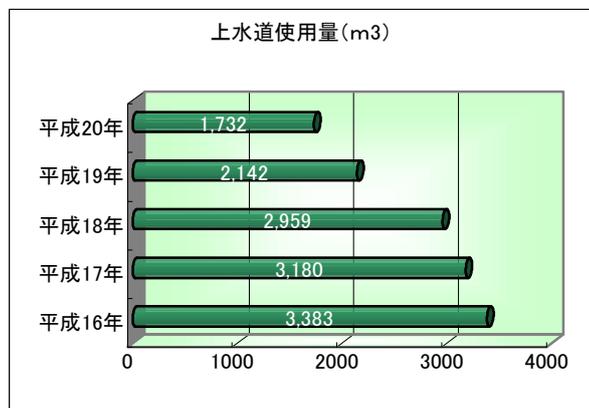
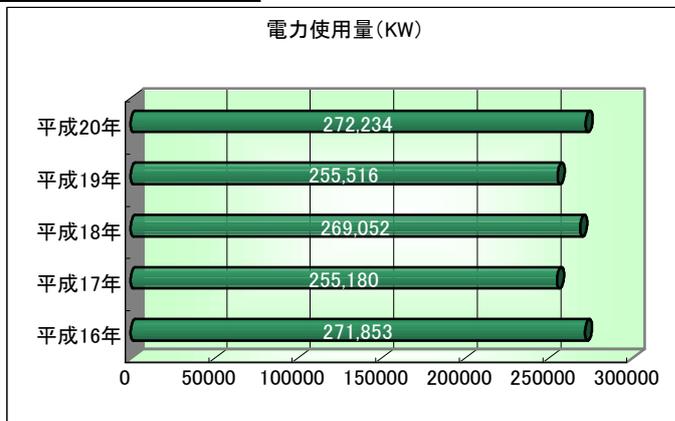
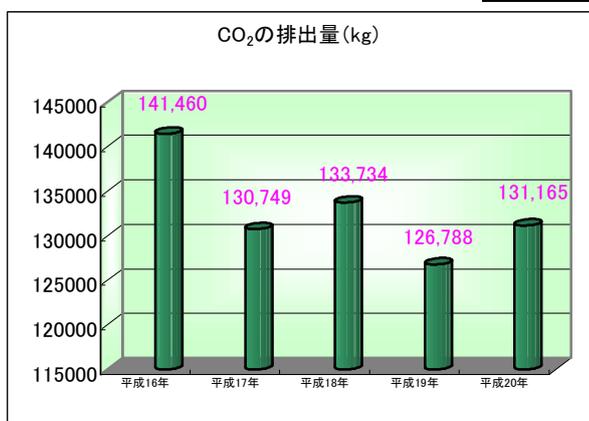
項目	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	対前年度増減率
電力使用量(kw)	271,853	255,180	269,052	255,516	272,234	8%
上水道使用量(m <sup>3</sup> )	3,383	3,180	2,959	2,142	1,732	△40%
コピー用紙使用量(枚)	105,999	94,800	123,100	125,940	100,600	△21%
ガソリン(ℓ)		11,767	10,133	8,748	9,322	4%
一般廃棄物(kg)	4,788	3,672	3,740	2,880	2,631	△22%
産業廃棄物(kg)	70,176	57,276	52,513	50,748	42,782	△19%
塩化第二鉄(kg)	36,468	30,204	25,950	23,900	22,420	△6.1%
二酸化炭素(kg)	141,460	130,749	133,734	126,788	131,165	3.4%

環境負荷の目標（年度は4月～翌年3月）

項目	単位	平成21年目標	平成22年目標	平成23年目標
購入電力	Kw	252,624	250,098	247,600
燃料	LPC	kg	140	135
	ガソリン	ℓ	8,820	8,730
二酸化炭素	kg	131,073	129,762	128,500
産業廃棄物	kg	39,180	38,790	38,400
一般廃棄物	kg	2,364	2,340	2,310
上水道使用量	m <sup>3</sup>	1,800	1,780	1,760
コピー用紙使用量	枚	96,000	95,000	94,000

環境負荷推移表

（対象期間：4月～翌年3月）



## ④環境活動内容

### 1. 電力使用量の削減

- ① 日射の室内への導入、換気を活用し、エアコンの使用を控える。空調の適温化を徹底し、エアコンのON,OFF管理をする。
- ② エアコンフィルターの定期清掃の実施
- ③ 電力測定機器による電力使用量の統括管理をし、節電の協力を呼び掛ける。
- ④ 個別スイッチを設置し始業前、昼休み及び不在時、不必要場所の消灯、減灯。
- ⑤ 昼光を利用し照明機器の数を減らす。
- ⑥ 作業現場では非稼働の機械は停止させ電源を切る。
- ⑦ 外出時、長時間離席時はパソコンの電源を切る。
- ⑧ 省エネルギーOA機器の導入。

### 2. ガソリン使用量の削減

- ① 公共交通機関の利用
- ② エコ運転の徹底（急発進急加速しない、アイドリングストップ）
- ③ 車のエアコンの適正使用
- ④ タイヤ空気圧の定期点検、補充



タイヤ空気圧の定期点検、補充



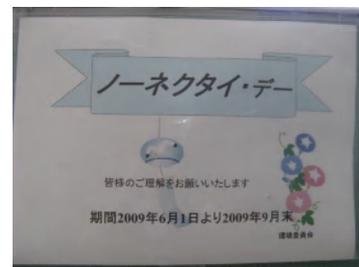
電力計測器による電力の統括管



過剰な照明を取りはずす



節電の表示



6月～9月まで「ネクタイデー」の実施



フィルター清掃日の設定



長時間離席時電源を切る



室内適温の設定



省エネOA機器の導入

## ④環境活動内容

### 省資源活動

#### 1. 上水道使用量の削減

- ① 音姫の継続使用の実施
- ② トイレ水量の最小限設定(ペットボトル作戦)
- ③ 節水表示及び節水の呼び掛け
- ④ 洗濯物の洗濯頻度の調節

#### 2. コピー用紙使用量の削減

- ① 裏紙の有効利用
- ② 両面印刷、縮小印刷の利用拡充
- ③ メールの有効活用、データ上での対応
- ④ 会議時プロジェクターの利用 (ペーパーレス化)
- ⑤ 回覧の有効利用
- ⑥ 社内データの共有化による印刷物の削減
- ⑦ 不要 FAX への「不要」通知



節水の表示



音姫の設置



裏紙の有効利用



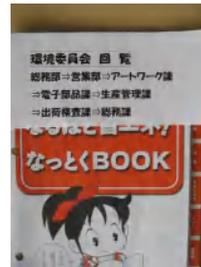
不要 FAX の配信停止



トイレのタンクにペットボトルを利用



プロジェクターの利用



回覧の有効利用



社内電子掲示板を有効に利用

- ◇ 社内共通サーバーを有効利用し部署内の印刷物を削減
- ◇ 社内電子掲示板を利用し社内各種通知の印刷物を削減
- ◇ 顧客に提出する各種書類もメールを利用し紙の節約

#### 省資源参考データ

- ◇ ペットボトル作戦で年間 169m<sup>3</sup>の水を節約
- ◇ 音姫の利用で年間 13m<sup>3</sup>の水を節約
- ◇ 年間裏紙利用枚数 12700 枚
- ◇ 不要 FAX 停止枚数 110 枚
- ◇ プロジェクターの利用で年間 OA 紙 1500 枚節約

# 廃棄物の削減

## 一般廃棄物の削減

- ① 紙類の分別回収、リサイクル化
- ② 不要郵便物、メール便等の返却
- ③ 封筒の再利用
- ④ 弁当類の容器の削減
- ⑤ マイ箸の利用
- ⑥ 通い箱の導入
- ⑦ プラスチック類の分別、リサイクル化
- ⑧ ダンボール箱の再利用及びリサイクル化
- ⑨ 梱包材の再利用
- ⑩ 消耗品の回収、リサイクル化

## 産業廃棄物の削減

- ① 金属類の分別回収、リサイクル化
- ② 廃液交換頻度の調節による第二塩化鉄の削減
- ③ 第二塩化鉄の削減による廃液と廃油の削減
- ④ 廃アルカリ、汚泥の回収、リニューアル化
- ⑤ フィルム描画の効率化による定着液、フィルムの削減

封筒の再利用  
年間 1200 枚

不要郵便物、DM  
の返却年間 250 通



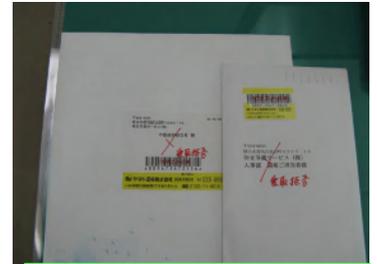
紙類の分別を徹底



ごみの分別を徹底



封筒の返却による再利用



DM の返却



通い箱の導入

通い箱、段ボール箱の再利用による段ボールの節約枚数年間 2650 枚、梱包材の再利用により年間 505 メートルのエアマット(フチ)が節約できました。



弁当類容器の削減



段ボールの再利用



梱包材の再利用

金属類の  
リサイクル  
年間 100Kg



金属類の分別・リサイクル

⑤教育訓練・環境コミュニケーション

教育訓練・環境コミュニケーション

- ① 全体朝礼で環境方針の唱和による意識の高揚
- ② 各部署で教育訓練の実施
- ③ 環境委員会議の定期遂行
- ④ エコパトロールの実施
- ⑤ 5S パトロールの実施
- ⑥ 改善提案制度の推進
- ⑦ 近隣訪問
- ⑧ 防災訓練
- ⑨ 鶴見川流域クリーンアップ 作戦 2009 に参加
- ⑩ ブログの公開

朝礼で環境方針を唱和し  
環境に対する意識を高める



エコパトロールは  
チェックリストで実施

環境パフォーマンス表で達成状  
況を把握し、対策を取る

教育訓練は年間計画書通り各部署で実施



営業部教育訓練の実施



週一回のエコパトロールの実施



月一回の定例環境委員会議



住宅地域に密着企業として住民とのコミュニケーションはとても大事



近  
隣  
訪  
問



5S パトロールの実施



鶴見川クリーンアップ 作戦に参加



防災訓練の実施



改善提案の実施

ブログ見てね  
こっそり覗く伸光の横顔！

検索

当社は町内会にも入会しており、鶴見川流域クリーンアップ 作戦協賛企業でもあります。毎年鶴見川流域子ども風祭りにも協賛し地域社会にも貢献しています。

⑥ 環境活動取組評価

## 電力の削減について

当社は設備の待機電力が非常に大きい。近年経済状況の変化により短納期が通常化され社内の生産体制は残業が多く、電力の削減は難航していました。そんな中、今年度は社員一丸となり一人一人の知恵を出し合い、多方面でチャレンジしました。日本テクノ社電力計測器を導入し、全体をコントロールする。**フィルター清掃日**を設定し全社のエアコンフィルターの清掃を定期的に行う、長時間離席時にはパソコンの電源を切る、昼間は太陽の光を十分に利用し蛍光灯の間抜きをする、各職場に適正温度を設置し温度管理をする等全社員が全力を尽くした一年でした。

## ガソリンの削減について

ガソリン使用量の削減の為にエコ運転の継続実施（急発進急加速しない、アイドリングストップ）、車のエアコンの適正使用、フィルターの定期交換等を行いました。営業部では教育訓練を実施し意識を高め、出かける時には公共交通機関を有効に利用する、社用車の**タイヤ空気圧**の定期点検、補充する等ガソリンの削減につながりました。



プラスチック類リサイクル率 100%達成

0A 紙のリサイクルにより年間**トイレットペーパー (30mダブルロール)** 約**1880 個**生まれ変わります

## 上水道の削減について

音姫の継続利用により**年間 39600** ㍓の水の節約ができました。ペットボトル作戦も継続実施、洗濯物の洗濯頻度も調整し最小頻度で毎週の洗濯を行い、上水道は年間削減率が**40%**と良い結果になりました。

## CO<sub>2</sub> の削減について

次世代の環境に大きい影響を与える項目として当社では環境活動の中で省エネルギー、廃棄物の削減等を通してCO<sub>2</sub>の削減に貢献しています。社員のアイデアを生かし、CO<sub>2</sub>の吸収力強い植物も置くようにしました。微力ながらも環境に貢献したい強い意志があったからこそ、エコアクション 21 登録年と比べると**10295kg**のCO<sub>2</sub>削減ができました。

## 一般廃棄物の削減について

社員の環境に対する意識が高まり各種紙類の分別、封筒の返却、再利用を徹底しました。製造部では**通い箱**の導入、段ボール箱の再利用、梱包材の再利用を推進し、総務部では事務用品、備品、消耗品に関しても回収、リサイクルを徹底しました。不要郵便物、DM等の返却も行い、弁当類容器の削減の為に回収可能のお弁当の注文を行っています。その他マイ箸の利用、プラスチック類の分別リサイクル化等により削減率はとてもよい結果になりました。

## 産業廃棄物の削減について

産業廃棄物の削減を通して環境活動は今や仕事の一環となっているとも言える。金属類の分別の徹底、回収リサイクル化、廃アルカリ、汚泥の回収リニューアル化による削減は継続実施の結果経済効果も大きい。仕事の中での創意工夫は仕事の効率をアップさせるだけではなく環境にも大きく貢献しています。第二塩化鉄・廃液・廃油の削減、フィルム描画の効率化による定着液・フィルムの削減はまさしく創意工夫の結果だと思えます。

## コピー用紙の削減について

今年度は様々な追加対策を実施しました。両面印刷・縮小印刷を拡充する、社内用資料は印刷物を控え社内メール・回覧・プロジェクターを優先的に利用しました。社内電子掲示板の利用で各種通知用印刷物の削減、迷惑ファックスは停止依頼をし、顧客より依頼された各種書類も電子媒体を多く利用しました。特に裏紙の利用は**年間 12700 枚**とコピー用紙の削減に効果が大きく、目標を達成する事ができました。

## 環境関連法規制への違反、訴訟等の有無

環境関連法規への順守状況は毎年 9 月に定期評価を行い結果は下記の通りです。

- \* 法律違反はありませんでした。
- \* 訴訟は一切ありませんでした。

主な適用法規	内 容
下水道法	公共下水道、排出量約10t/日、排水の定期分析
水質汚濁防止法	特定施設(7台)、有資格者
大気汚染防止法	関連施設なし
騒音規制法	地域住民からの苦情なし
振動規制法	関連施設なし
悪臭防止法	対象物質なし
土壌汚染対策法	特定有害物質なし
その他	指定化学物質の業者定期点検

世界の電気メーカーと取引を持つ当社の環境活動は10年前始まり、2005年にエコアクション21に登録しました。目標を達成できず悩む時期もありましたがこの一年間は**再チャレンジ・再出発の1年**でした。**継続性×自主性×創造性**という公式が当社の**環境活動**に大きな変化をもたらしました。**改善提案制度の履行**(年間30件)、**エコパトロール**(年間24回)・**5Sパトロール**(年間24回)の実施により環境活動、さらに仕事の効率アップに繋がり経済効果も評価できます。

環境にやさしい電子部品作りを通して世界の人々に幸せを、そう願いながら伸光は今日も環境活動を続けています。

**伸**びる**光**の様に永遠に・・・

### 主な環境関連資料一覧

- 環境活動年間計画書
- 環境委員会記事録
- 環境目的・目標一覧
- 環境パフォーマンス表
- 廃棄物集計表
- 廃棄物分別手順書
- 教育訓練年間計画書、報告書
- 5S・エコパトロールチェックリスト
- 近隣訪問マップ
- 消防訓練手順書
- 各種点検表
- 内部監査チェックリスト